

2020年度 東京工業大学 理学院地球惑星科学系

教室発表会

日時: 2021年3月4日(木)、5日(金)

場所: 東京工業大学よりwebで開催

評価委員 田中 聡 先生 JAMSTEC・主任研究員
町田 正博 先生 九州大学大学院理学府・准教授
鍵 裕之 先生 東京大学大学院理学系研究科・教授

プログラム

【1日目】 3月4日(木) * 8:45よりzoom接続テスト

時刻	発表者	題目	司会
9:10	系代表	開始 系代表挨拶	
9:15	佐藤文衛	太陽系外惑星の観測的研究	佐藤(友)
9:40	玄田 英典	天体衝突と私	
10:05	井田茂	岩石微惑星形成と彗星結晶質粒子と白色矮星	
10:30	休憩 (10 min)		
10:40	奥住聡	次世代望遠鏡を用いた惑星形成理論の検証	麻生
11:05	中本泰史	微惑星形成・雷発生・コンドリュール形成	
11:30	研究員・院生による発表(1)(1分×15名迄)(ポスター発表予定者)		
11:45	Lunch time オンラインランチタイム		
13:00	研究員・院生による発表(1)(コアタイム)(ポスター発表予定者)		
14:00	横山哲也	小惑星リュウグウ試料初期分析に向けて	ジルベル
14:25	関根康人	我々は夢のある研究者像か? 2020年の総括とともに	
14:50	岡元太郎	地震学の話題から	
15:10	休憩 (10 min)		
15:20	太田健二	Siリッチでドライな下部マントル	小野(奥住研PD)
15:45	東真太郎	下部マントルに沈み込んだスラブ中の変形微細組織	
16:05	石川晃	白亜紀/古第三紀境界に学ぶ小惑星衝突プロセス	
16:30	講演終了		

【2日目】 3月5日(金) * 8:45よりzoom接続テスト

9:00	中島淳一	スラブ内における繰り返し地震	鈴木(太田研PD)
9:25	麻生尚文	コロナ禍での臨時地震観測とその成果	
9:45	John Hearnlund	Hearnlund研	
10:10	休憩 (5 min)		
10:15	小川康雄	小川研究室のこの1年	東
10:40	松島政貴	地球磁場永年変化とコアのダイナミクス (FY2020)	
11:00	休憩 (5 min)		
11:05	神田径	火山体の内部構造研究2020	
11:30	ジルベルアレクシ	Tokamachi mud volcano: a window to the subsurface biosphere	
11:55	上野雄一郎	同位体分子の生物惑星化学	
12:15	Lunch 55min		
13:10	研究員・院生による発表(2)(コアタイム)(ポスター発表予定者)		
14:00	総合討論(仮)	学部学生による授業評価(15分) 学生からの活動報告・提言(15分) ELSIコースと将来(30分) コロナ禍における地惑の授業(30分) その他	
16:00	評価委員講評		
16:15	終了		

教授・准教授 25分(15分:規定発表+研究発表)、質疑(10分)
助教 20分(13分:研究発表)、質疑(7分)
ポスター発表 1分(フラッシュトーク)+コアタイム

2020年度 教室発表会

ポスター発表

(仮) 3月4日(木)13:00-14:00、3月5日(金) 13:15-14:00

Web会議ツール(zoom/spatial chat)

	発表者	タイトル
1	鈴木裕輝 太田研PD	Imaging paleoslabs and inferring the Clapeyron slope and heat flow in the lowermost mantle based on high-resolution inversion of seismic waveforms 地震波形インバージョンに基づくマントル最深部における古スラブの可視化とクラペイロン勾配及び熱流量の推定
2	本田明紗海 小川神田研M1	本白根山2018年火口周辺におけるAMT法比抵抗構造調査
3	増田雄樹 横山研M2	アエンデ隕石に含まれる細粒CAIの核合成起源のSr同位体異常
4	金子寛明 中本研M2	コンドリュール・リムの初期内部構造におけるモノマーサイズ依存性
5	佐藤友彦 上野研PD	VR巡検-360°画像を用いた地質観察教材の開発と実践
6	小野智弘 奥住研PD	Athena++コードにおける軌道移流法の実装とシアリングボックスの改良
7	藤田 遼 石川研M2	ハワイ諸島ソルトレイククレータ、カウラ島に産するマントル捕獲岩の成因: 鉱物化学および強親族性元素地球化学の観点から
8		